

2021年6月30日

2005年1月から2021年8月までの期間にて当院にて慢性肝疾患に対する検査及び治療を受けられた患者さん及びご家族の方へのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（西暦2014年12月22日制定 西暦2017年2月28日一部改正）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名 慢性肝疾患における肝発癌関連因子の検討
2. 研究期間 西暦2018年9月1日 ～ 西暦2024年8月31日
3. 研究機関 産業医科大学病院 消化管内科・肝胆膵内科
産業医科大学医学部第3内科学
4. 実施責任者 産業医科大学医学部第3内科学 講師 柴田道彦

5. 研究の目的と意義

【目的】慢性肝疾患では肝癌を合併する方がおり、どのような方が肝癌を合併しやすいか知る事は大変重要です。この研究では、血液検査（肝機能、腎機能、腫瘍マーカー）、画像検査、基礎疾患、治療方法、性別、年齢、内服薬等で、肝癌発生に関する予測因子や予後に関わる因子を検討します。

【意義】これらの因子を明らかにする事により、今後の慢性肝疾患の治療に役立てることが出来ます。

6. 研究の方法

この研究は、産業医科大学病院にて2005年1月から2018年8月までに慢性肝疾患に対する検査及び治療を行った患者さんを対象としています。その後の予後に関して、経時的に後方視的にカルテ調査を行うことで、検討します。

7. 個人情報の取り扱い

得られた個人情報を取り扱う際には、個人が特定できないよう匿名化（番号化）

します。この研究で得られたデータは、研究終了5年後まで第3内科学の鍵のつく保管庫で保存された後に、すべて廃棄します。また、患者さんが参加を拒否された場合は、その時点までに得られたデータを廃棄します。「ご自身のカルテ情報は除外してほしい」と望まれる患者さんは下記までご連絡下さい。その場合は速やかに個人情報削除します。

8. 問い合わせ先

産業医科大学医学部第3内科学 柴田 道彦

福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1

Tel : 093-603-1611 (内線 2434)

9. その他

この研究に関わる費用の負担はなく、研究参加の謝礼もありません。また、この研究の利害関係については、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており、公正性を保ちます。